

保証の明細

保証には、購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただく必要があります。領収書など購入履歴が分かるものを大切に保管してください。

保証する項目について

この製品の保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）の「オフィス家具—製品安全基準のガイドライン」に基づいております。特別な定めある場合以外、通常の状態で使用された場合、3つの種別ごとに（お客様ご購入の日から）1年・2年・3年としております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、背座の張り地及びレザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年※1

※1 一部の製品では、構造体の保証を8年としているものがあります。

注）上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態（1日8時間程度）で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用をする所（消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等）での保証期間ではございません。家具の無償保証は一般的に、通常の補修（メンテナンス）が行なわれていることが前提となります。

※保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。

（経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。）

※保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただけない場合。
- ・製品コードラベルの剝離、汚損などにより、型式、ロット等の識別ができないもの。
- ・弊社発行の説明書に従って組み立てていない製品の故障及び破損。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
- ・消耗品（キャスター・肘パッド端部及びフェルト・電池・電球・バッテリー等）
- ・異常な環境下（高温・多湿・著しい温度変化等）での使用、保管による故障または破損。

- ・天然材料（木・革・その他）における色目、木目・節・しわ・傷等の質の差。
- ・弊社に責のない外部要因（天災地変・火災・異常電圧等）に起因する故障及び破損。
- ・通常使用により生じる接触や摩耗による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・納品後の移動・運搬による故障または破損。
- ・可動部の動作音（椅子のリクライニング等）。
- ・日本国以外で使用する場合。（大使館及び公海上を含む）
- ・設置後の移動による故障及び破損
- ・お客様の運搬による故障及び破損

JOIFA標準使用期間

日本オフィス家具協会（JOIFA）では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化による故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをお薦めさせていただきます場合もあります。

詳しくは、日本オフィス家具協会（JOIFA）ホームページを、ご覧ください。

<http://www.joifa.or.jp>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体へ、お問い合わせください。

VILLAGE

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル

<https://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は

オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付（無休）

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:00（土・日・祝日を除く）

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。

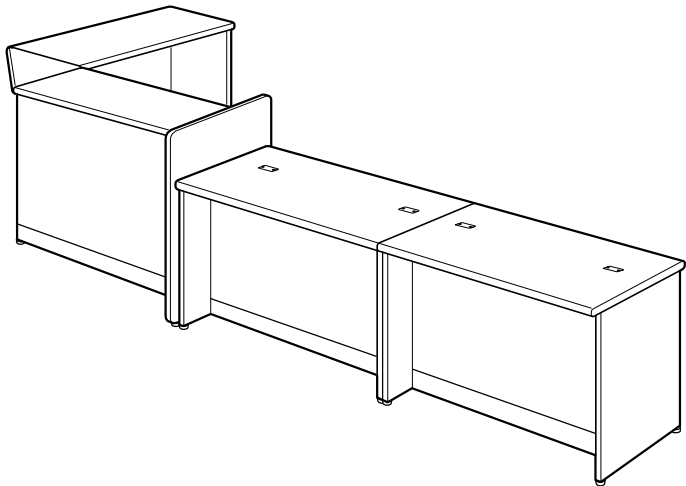
9D9624/2021-09

VILLAGE

VFCカウンター

組立・取扱説明書

このたびはビラーージュ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この説明書は正しくお使いいただくためのガイドブックです。
組み立てる前に必ずこの説明書をよくお読みいただき、正しく組み立ててください。
また常にこの説明書を手元におかれてご使用されることをお薦めします。



目次	
安全にご使用いただくために（必ずお守りください）	2
レイアウトの際のお願い	3
設置の際のお願い	3
ハイカウンター 各部の名称	4
ハイカウンター 部品明細	4
ハイカウンター 組立方法	5
ハイカウンター オプション棚板取り付け方法	5
ローカウンター 各部の名称	6
ローカウンター 部品明細	6
ローカウンター 組立方法	7
ローカウンター 配線孔のご使用方法	7

ローコーナーカウンター 部品明細	8
ローコーナーカウンター 組立方法	9
ハイカウンター・ローカウンター 高さ調整方法	10
本体同士を連結する場合	10
ハイコーナーカウンターを連結する場合	10
末永くお使いいただくためのお願い	11
主な材質と表面仕上げ	11
保証の明細	11
アフターサービスについて（有料）	11
不要製品の引き取りについて	11

VILLAGE

安全にご使用いただくために(必ずお守りください)

▲ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△ ご注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。破損や転倒の恐れがあります。

- カウンターや棚板を踏み台がわりに使用しないでください。また運搬用として使用しないでください。

スキマや可動部には指や手を入れないでください。ケガをする恐れがあります。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらに注意してください。

- カウンターにもたれたり、腰掛けたりしないでください。

アジャスター調整時には、手や足を挟まないように2人以上でしっかりと支えて行ってください。

機器が結線された状態で、カウンターを動かさないでください。
断線や機器転倒の恐れがあります。

レイアウトの変更等による運搬は次項のことを守ってください。

- カウンターの天板や棚板のうえにあるものは取り除いてください。
- 必ず2人以上で持って運んでください。

分解・修理について

- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。
本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。
故障や事故の原因となります。

- お客様による改造は、故障と事故の原因となります。
また、その場合の責任は弊社として負いかねます。

最大積載質量を超えるものをのせないでください。
転倒や破損の恐れがあります。

- 最大積載質量を越えてカウンター天板/棚板に物を載せないでください。

載荷部	最大積載質量(等分布質量)
ハイカウンター 1660W	120
ハイカウンター 1260W	90
ハイカウンター 860W	60
ハイコーナーカウンター	30
ハイカウンター用棚板	30
ローカウンター 1660W	160
ローカウンター 1260W	130
ローカウンター 860W	90
ローコーナーカウンター	40

※等分布質量とは…
均等に質量をのせることを意味します。
部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

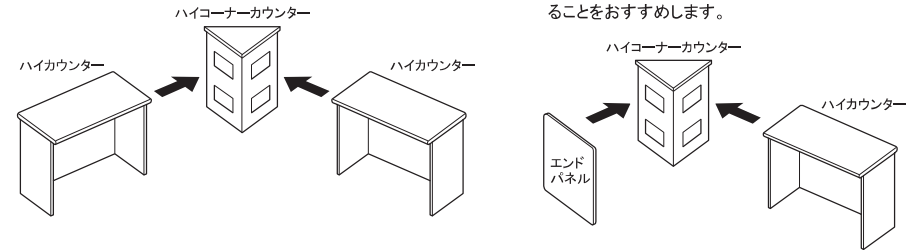
レイアウトの際のお願い

同じ高さのカウンターを2連以上並べるときは必ず連結してください。

ハイコーナーカウンターは単体では使用しないでください。

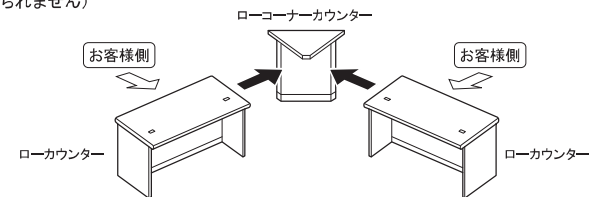
- 左右両方または、どちらかにハイカウンターを連結して使用してください。

※左右どちらかのみにハイカウンターをつけた場合は、ハイコーナーカウンターにエンドパネルをつけることをおすすめします。



ローコーナーカウンターは左右にローカウンターを連結する必要があります。

- 左右両方に連結する必要があります。
(片方だけでは組立られません)



設置の際のお願い

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、反り、カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

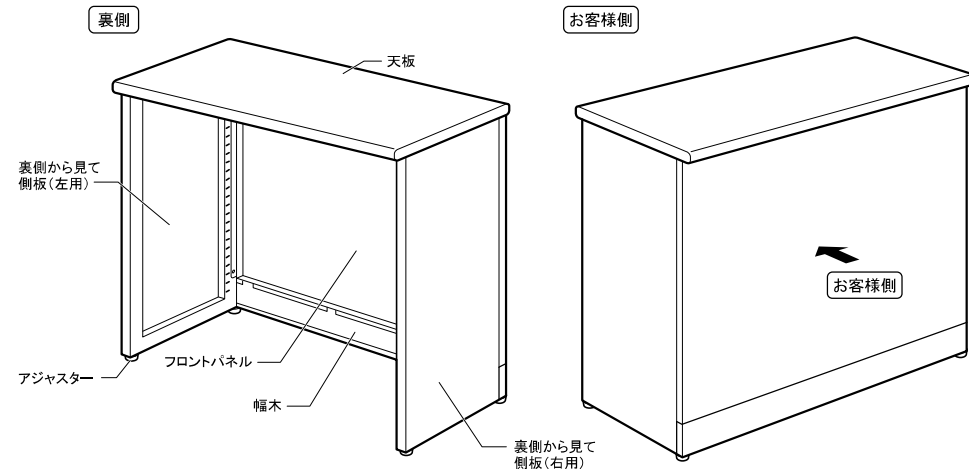
直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因となりますので避けてください。

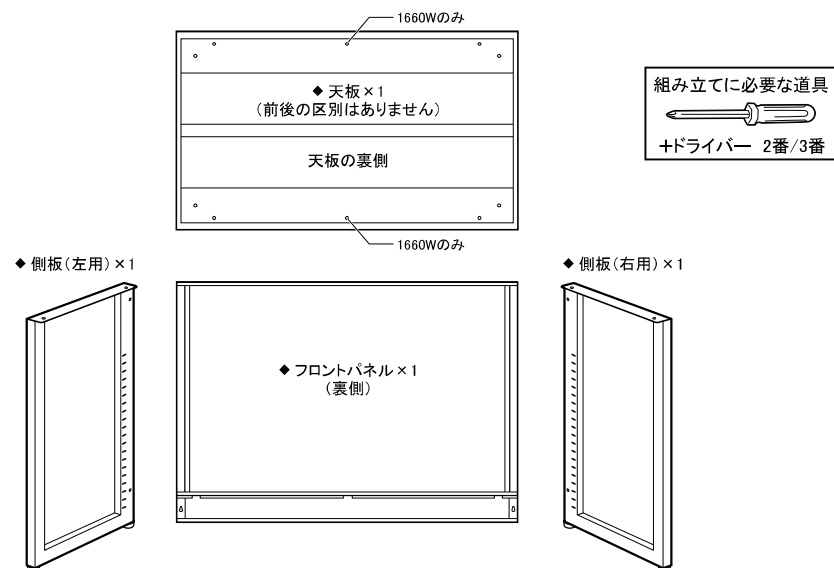
水平を保つように設置してください。

- 設置するときは、必ずアジャスターで調整して本体を水平に保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと本体の歪みの原因になります。

ハイカウンター 各部の名称



ハイカウンター 部品明細 (組み立てをはじめる前に下記部品が揃っているか確認してください。)



付属部品

記号	姿図×個数	部品名
B	× 11 ※860W、1260Wは1個 ネジが余ります。	低頭ボルト (M6-L12)

記号	姿図×個数	部品名
C	× 4	トラスネジ (M6-L10)
D	× 4	ナット (M6用)

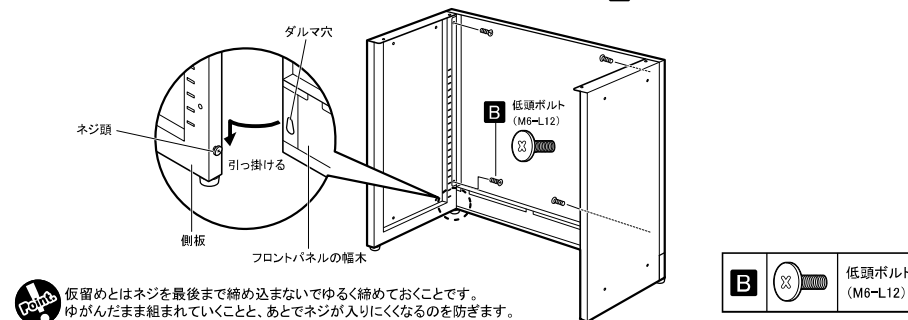
記号	姿図×個数	部品名
	× 1	連結締付け用スパナ (M5/M6)
	× 8	穴塞ぎキャップ φ9

ハイカウンター 組立方法

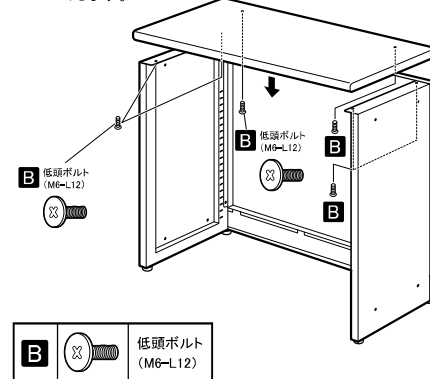
⚠ 組立上のご注意

下記の〈組立方法〉をよくお読みのうえ、2人で平らな所で行ってください。組立部品を残さず使用し、ネジは確実にしめ正しく組み立ててください。組み立てが不完全だと、転倒事故や破損の原因となり危険です。

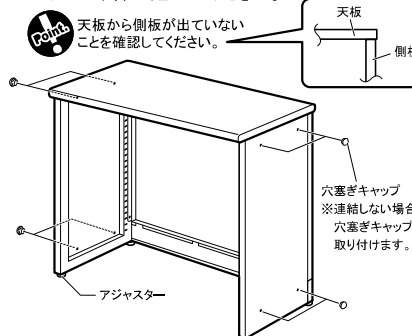
- 1 フロントパネルと側板を取り付けます。
フロントパネルの幅木にあいているダルマ穴を側板に取り付いているネジ頭引に掛け **B** で左右2ヶ所の計4ヶ所を仮留めます。



- 2 天板を取り付けます。(前後の区別はありません)
① 天板をのせて側板を **B** で4ヶ所仮留めます。
② フロントパネルと天板を **B** で2ヶ所(1660Wは3ヶ所)仮留めます。



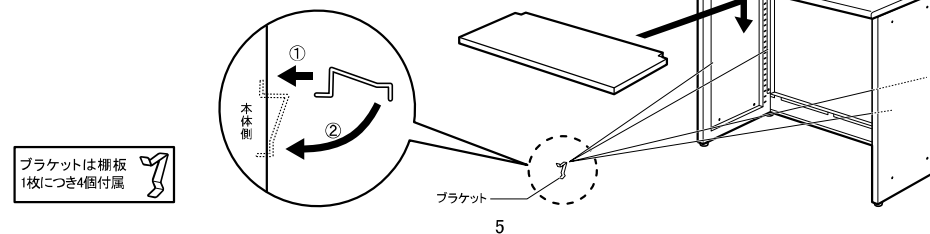
- 3 天板と側板をそろえ、最後に全体のネジをすべてしっかり締め込んでください。



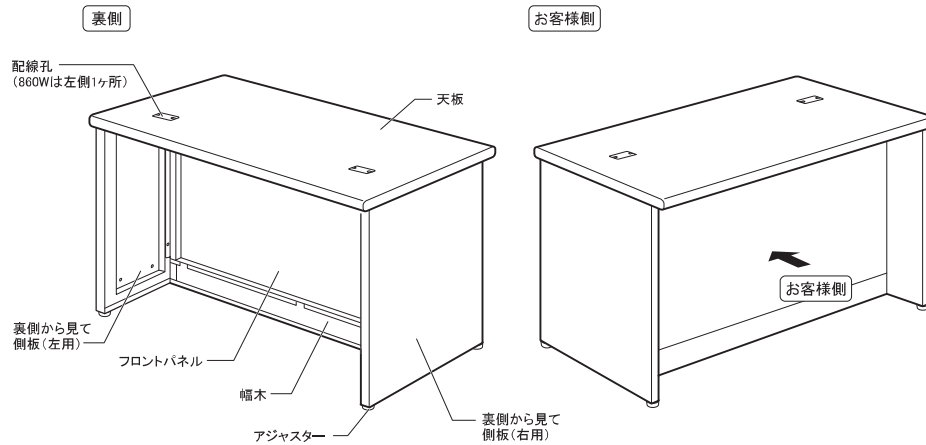
- 4 設置場所に設置し、アジャスターで高さを調整してください。
⇒高さ調整方法は10Pをごらんください。
⇒連結の方法は10Pをごらんください。

ハイカウンター オプション棚板取り付け方法 (棚板は別売りです)

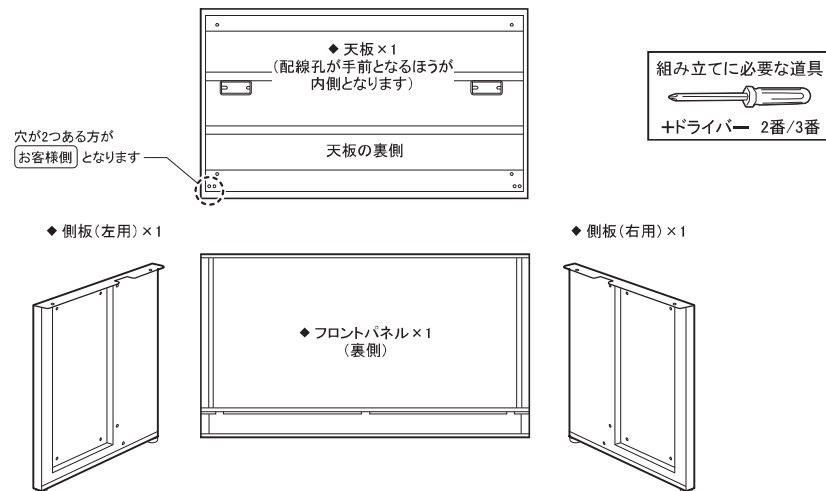
棚板を取り付けます。



ローカウンター 各部の名称



ローカウンター 部品明細 (組み立てをはじめる前に下記部品が揃っているか確認してください。)



付属部品

本体組立用			連結用			工具		
記号	姿図×個数	部品名	記号	姿図×個数	部品名	姿図×個数	部品名	
A	× 6	特殊ネジ (M6-L10)	C	× 4	トラスネジ (M6-L10)	× 1	連結締付け用スパナ (M5/M6)	
B	× 4	低頭ボルト (M6-L12)	D	× 4	ナット (M6用)	穴塞ぎキャップ		
						姿図×個数	部品名	
						× 8	穴塞ぎキャップ Ø9	

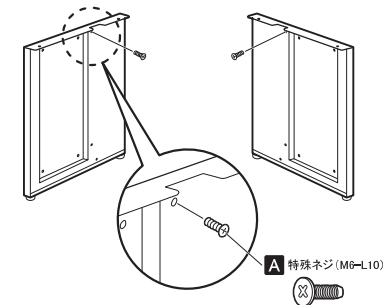
ローカウンター 組立方法

⚠ 組立上のご注意

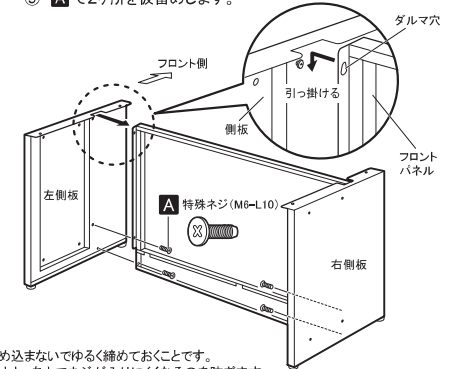
下記の〈組立方法〉をよくお読みのうえ、2人で平らな所で行ってください。組立部品を残さず使用し、ネジは確実にしめ正しく組み立ててください。組み立てが不完全ですと、転倒事故や破損の原因となり危険です。

1 フロントパネルと側板を取り付けます。

① 側板の上部に **A** を半分ほど締め込みます。



② 側板の左右を確認し、フロントパネルにいているダルマ穴を引っ掛けます。
③ **A** で2ヶ所を仮留めします。

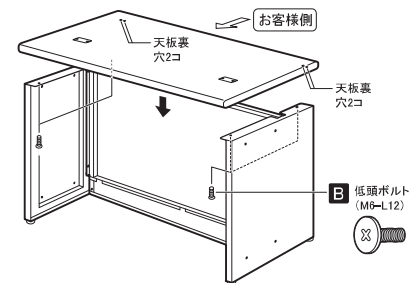


A 特殊ネジ (M6-L10)

Point 仮留めとはネジを最後まで締め込まないでゆるく締めしておくことです。ゆがんだまま組み立ていくと、あとでネジが入りにくくなるのを防ぎます。

2 天板を取り付けます。

天板には前後の区別があります。天板裏に穴が2ヶ所ある方がお客様側となるようにしてください。天板をのせて下から **B** で4ヶ所仮留めします。

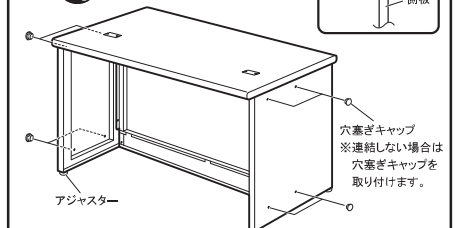


B 低頭ボルト (M6-L12)

3 天板と側板をそろえ、最後に仮留めした全体のネジ10ヶ所をすべてしっかり締め込んでください。

※ 1でフロントパネルを引っ掛けたところも締め込んでください。

Point 天板から側板が出ていないことを確認してください。

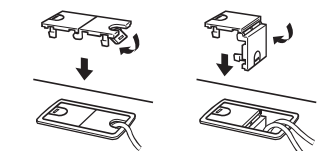


4 設置場所に設置し、アジャスターで高さを調整してください。

⇒ 高さ調整方法は10Pをごらんください。
⇒ 連結の方法は10Pをごらんください。

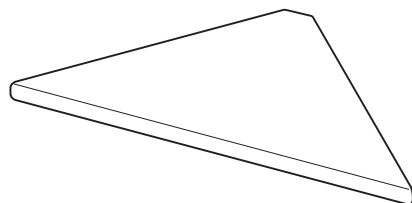
ローカウンター 配線孔のご使用方法

◆ 上部配線キャップ
フタを折り曲げることで、コードの量に応じて使い分けできます。

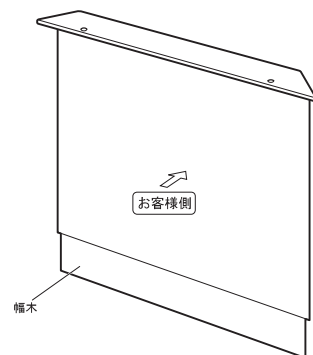


ローコーナーカウンター 部品明細(組み立てをはじめる前に下記部品が揃っているか確認してください。)

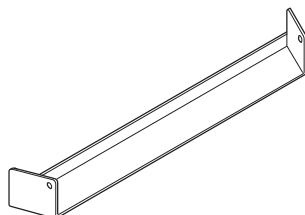
◆天板×1



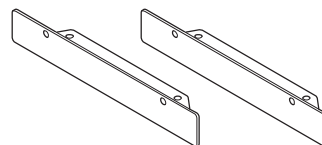
◆フロントパネル×1



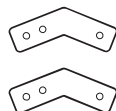
◆ヒンジプレート×1



◆ブラケット×2(左右の区別はありません)



◆連結金具×2(左右の区別はありません)



組み立てに必要な道具



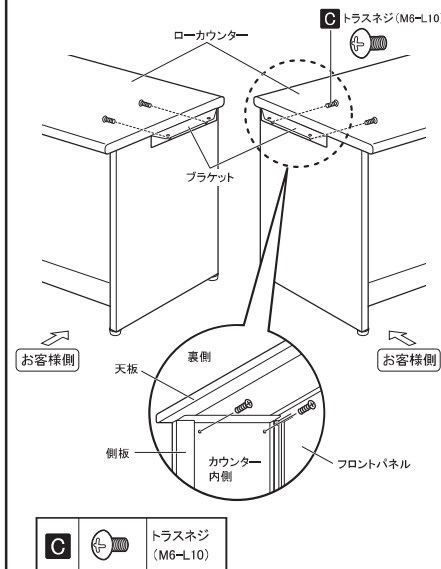
+ドライバー 2番/3番

付属部品

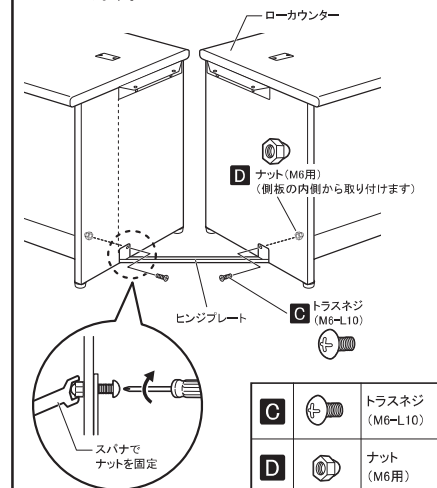
本体組立用		
記号	姿図×個数	部品名
B	× 12	低頭ボルト (M6-L12)
C	× 6	トラスネジ (M6-L10)
D	× 2	ナット (M6用)
工具		
姿図×個数	部品名	
× 1	連結締付け用スパナ (M5/M6)	

ローコーナーカウンター 組立方法

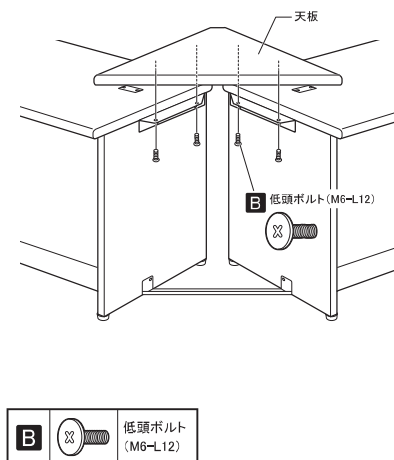
1 ローカウンターにブラケットを取り付けます。
カウンター側板内側からネジ **C** で2ヶ所を締め付けます。



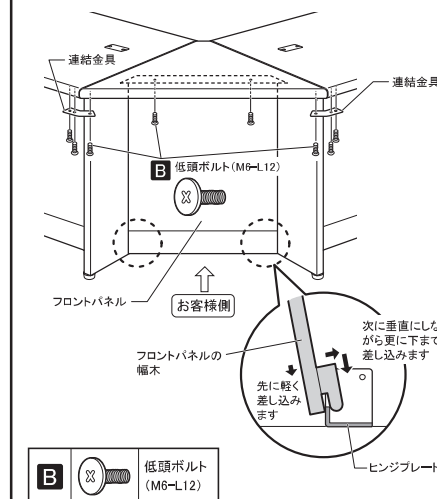
2 ① 最初にローカウンターの高さをアジャスターでそろえてください。
② ローカウンターにヒンジプレートを取り付けます。
プレートとカウンター側板の穴をあわせネジ **C** を差し込み裏側(カウンター内側)から **D** で仮留めします。
③ **D** をスパナで固定しながらネジ **C** をしっかりと締め込みます。



3 ローカウンターに取り付けたブラケットに天板をのせ、**B** のネジで締め付けます。
※天板の高さがそろっていない場合は、アジャスターで調整してください。

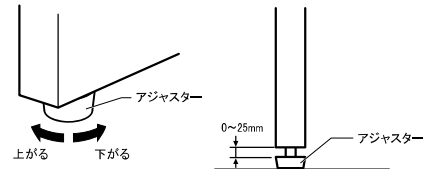


4 ① フロントパネルをヒンジプレートに引っかけて取り付け、フロントパネルと天板をネジ **B** で締め付けます。
② 図のように連結金具をネジ **B** で締め付け、天板とローカウンターを固定します。



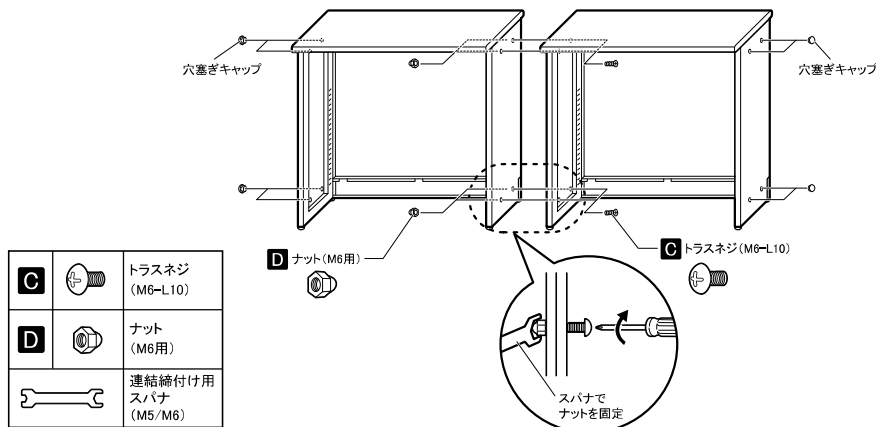
ハイカウンター・ローカウンター 高さ調整方法

- ハイ・ローカウンター本体を設置場所で高さ調整をします。
机の高さは、側板の下のアジャスターにより25mmまで調整できます。
床面と水平を保つよう、調整してください。



同じ高さの本体同士を連結する場合

- 本体内側から4ヶ所をネジ **C** とナット **D** で付属のスパナのM6の方を使って連結します。
 - ① 本体同士の穴位置をあわせませす。
※穴位置が合わない場合は、アジャスターで調整してください。
 - ② ネジ **C** を穴に差し込み、反対側から **D** で仮留めします。
 - ③ 付属のスパナを使って **D** のナットを固定し、**C** のネジをドライバーでしっかり締め込んでください。
※連結しない側には、穴塞ぎキャップを取り付けます。



C		トラスネジ (M6-L10)
D		ナット (M6用)
		連結締付け用 スパナ (M5/M6)

ハイコーナーカウンターを連結する場合

- ▲ハイコーナーカウンターは単独では使用できません。
必ずハイカウンター本体を片方または両方に連結してください。
※片方の場合は別売のエンドパネルをつけることをお勧めします。
エンドパネルをつける場合は下記と組立順序が異なりますので、エンド
パネルの組立方法をご覧ください。

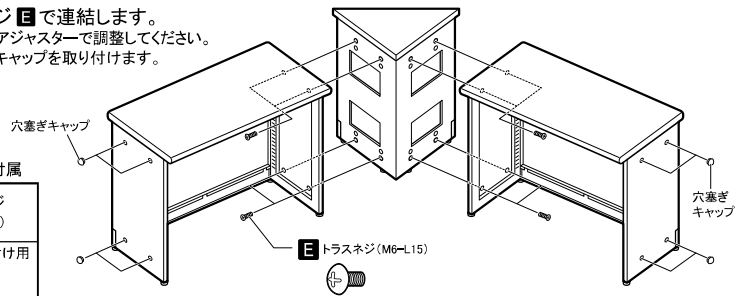


1. 連結する前にハイコーナーカウンター本体と高さをあわせておいてください。
2. ハイコーナーとの目地が合わない場合は、一度ハイカウンター本体の天板をとめているネジをゆるめてみてください。(連結後はしっかりと締め込んでください。)

- 本体内側から4ヶ所をネジ **E** で連結します。
※穴位置が合わない場合は、アジャスターで調整してください。
※連結しない側には、穴塞ぎキャップを取り付けます。

ハイコーナーカウンターに付属

E	× 8	トラスネジ (M6-L15)
		連結締付け用 スパナ (M5/M6)



末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。
また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

△ 使用上のご注意とメンテナンスについて

- 屋内でのご使用をお願いいたします。
- 屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。
- 直射日光およびストーブの熱は、商品の変色、変形のもととなりま
ずので避けてください。
- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じたときは、増し
締めしていただくのが長持ちさせる秘訣です。必ず早めの増し締
めをしてください。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。

△ お手入れについて

日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行ってください。

著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布を、うすめた中性洗剤溶液(1~3%)に濡らし、堅く
絞ってよく汚れを拭き取ってください。
その後洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色など
がないことを確認してからご利用ください。

主な材質と表面仕上げ

部位	主な材質	表面仕上げ
天板	金属(鋼)	メラミン化粧板
側板・フロントパネル	金属(鋼)	アミノアルキド樹脂塗装またはポリエステル塗装
アジャスター	ポリプロピレン >PP<	
配線孔	ABS樹脂 >ABS<	

※>○<は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。
※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行う場合もありますのでご了承ください。

製品コードラベル

本製品には製品番号などを記載したJOIFAラベルが天板裏に貼ってあります。
お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。

